



萩原 華蓮様

Karen Hagiwara



私はロイヤルウィニペグバレエスクールに留学中です。私がロイヤルウィニペグバレエスクール(RWB)に留学したきっかけは、中学1年生の夏休みに、アドミッション留学センターが企画する2週間のサマースクールに参加したことでした。

その時このスクールをとても気に入って、『ここに留学したい!』と強く思いました。サマースクール終了日に、校長先生から翌年のオーディション対象のサマースクールに招かれました。そのオーディションの結果、夢のロイヤルウィニペグバレエスクールに合格することができました。オーディション対象のサマースクールでは、ウィニペグ市のバレエファンが集う『バレエ インザパーク』という野外の舞台にも立たせていただきました。現地スクール生と一



緒に、「海賊の花園」を踊ることができてとても光栄でした。

2019年9月に13歳で留学した時は、不安でしかありませんでした。しかし先生方や寮母さん、お友達が温かく迎え入れてくれて、たくさん助けていただきました。

留学2年目の今、コロナ禍ではありますが1年目を無事乗り越えた分、心配事はありません。

ロイヤルウィニペグバレエスクールではたくさんのイベントがあります。「ファーストステップ」という創作ダンスのコンテストや、「スポットライト」という学校公演があります。昨年のファーストステップではみんなと一丸となって協力し合い、お互いを高め合うことができました。その結果、みんなと作り上げた作品は最高の思い出となりました。

普段のスケジュールでは、バレエ、

ポアント、ヴァリエーション、レパトリー、モダン、コンテンポラリー、キャラクターダンスなどがあります。日本では経験したことがないキャラクターダンスのレッスンはロシア人の先生から直接学べてとても貴重な経験をさせていただいています。

高校はUniversity of Winnipeg Collegiateという学校へ通っています。学校とバレエの両立で忙しい毎日ですがとても充実しています。

バレエスクールではEndowment Award 2019-2020、2020-2021と2年連続でスカラシップを受賞することができました。

これからも、留学の機会を与えてくれた両親に感謝を忘れずにロイヤルウィニペグバレエスクールで頑張りたいと思います。

